

今後の生活を支援する

作業療法士

患者さんを取りまく状況や身体の状態は人それぞれです。

当院での作業療法プログラムでは 30 ～ 50 名の集団で行っていますが、その中で入院されている患者さんごとの特徴をもとに、今後の生活を想定して必要になると思われる生活行為を、自律的に行っていただけるよう支援しています。



医療法人 大林会
福山こころの病院

Message



福山こころの病院 院長
医学博士 大林 芳明

様々な前職を持った人がキャリアを生かして活躍しています。

精神科の専門病院を受診される方々は、ストレスをうまく発散できず、社会の中で生きづらさを抱えていることが多いです。

相談内容は多岐に渡りますが、それぞれ不調になった生活背景が異なるため、ケアされる側の個性がもっとも発揮される場所になります。患者さんの過去の体験を振り返りながら、現在の状況を観察し、将来の見通しを立て、それを良い方向と一緒にになって「伴走」し、導くことが私たちに求められています。現在一緒に働いているスタッフも色んな背景を持って、当院で就職されている方がたくさんいます。

治療者の生き生きとした生き方や個性、豊かなストレス発散方法が、様々な背景を持った患者さんの治療につながります。精神科勤務歴のある方はもちろん、精神科未経験の方こそ、患者さんの心に届く言葉を持っていることもあります。私たちは病院ですから、人の心だけでなく、身体について学ぶことは治療の土台になります。精神科においてもフィジカルへの理解は前提ですから、内科や外科、訪問のスキル、病院以外への勤務経験がある方も大いに歓迎しています。そして、そういった方々が現在も当院でスキルアップし、活躍しています。私たちと一緒に自身の可能性をチャレンジしてみませんか。

Teamwork

チームワークを大切に

患者さんを支えるこころの病院は、何よりも調和とチームワークを大切にしています。

福山こころの病院のスタッフが語る現場の話。私たち、こころの病院は、必ずしも医療機関勤務の方を優先して選抜しているわけではありません。「こころ」という人間にしかない感情や、「意思」を持って従事する役割として、医療機関の現場経験だけでは培うことのできないケースが多々あります。そういった環境から「新しい風」としての風土を築こうとしています。異業種からの転職、医療従事者であった方々でも馴染める。学べる環境を整えています。



Beautiful hospital

ホテルのように清潔感のある院内

私たちは、病院の第一印象にも精神の関係性を精神的なケアや相談するカウンセリングの場としても配慮しいつも気を配っています。過去の精神科病院のイメージから決別し、病院のにおいのしない、ホテルのような居心地のロビーを目指しました。清掃については専門業者に委託し、清潔感を徹底しています。

The occupational therapist workplace

作業療法士の職場

患者さんに寄り添ってかかわる

精神科の作業療法は、ひとつの活動枠が標準 2 時間のリハビリテーションです。

当院でも同時に複数の方が利用されている状況ですが、利用されている方に声を掛けたり一緒に活動を行い、時には真剣に、時には楽しくお話をしたり笑ったりと情緒あるかかわりを大切にしています。感情の表出が心身の状態、ひいては日常生活の安定につながっていくものと考えています。

職員の健康を守る

患者さんへの支援を継続して行うには、職員の健康状態も大事になってきます。当院作業療法部門では、職員間が普段から多くやり取りしいつでも相談しやすい雰囲気をつくる、適宜打ち合わせをして業務上の情報を出来る限り共有する、勤務体制の許す範囲で勤務調整を行うなど、職員の働きやすい環境を整える努力をしています。

The occupational therapist interview

作業療法士 職場の声

患者さんの今後の生活を第一に考える

私が当院に勤務して 15 年経ちましたが、人と人とかかわることは大事な支援の要素の一つとして今も昔も変わりありません。作業療法では入院期間の長短によらず、入院期間中、もしくは退院後の生活状況を想定して支援しています。

その中で患者さんのわずかな変化にも気を配り、職員同士で声を掛け合いながら業務を進めています。

日々、できる限り丁寧な対応を心がけていますが、患者さんから感謝の言葉をいただくこともあり、私たちの方がエネルギーをいただく場面もあります。

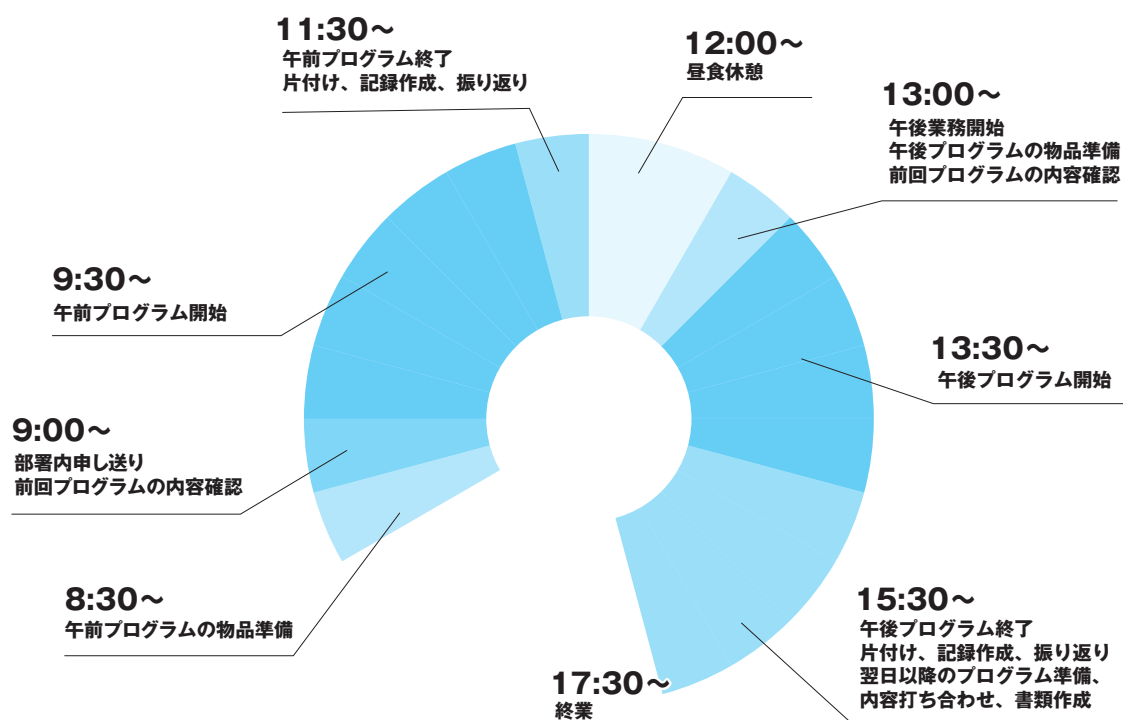
これからも患者さんのご希望を汲み取り、丁寧なやり取りを心がけていきたいと思っています。

作業療法部門の職員は、地元福山市内の出身者のみならず、全国からの就職者がいます。

遠方の方もお気軽にご相談、ご連絡ください。

Time schedule

作業療法士の日



Welfare

福利厚生・制度



仲間の生活環境と職場環境の両立を重視し、 考慮した福利環境

キャリアを発揮できる環境と福利厚生を探求しています。

福山こころの病院では、患者様のこころを支える病院として患者様の「こころをケアする」前提としてスタッフの心と体の健康も願い制度や環境を整えるよう努めています。

精神科という面で働くみなさんへも職場への集中を促せるよう整備できるよう推進しています。

充実した福利環境があるからこそ安心して働ける職場があります。



マイカー通勤 OK !
無料駐車場完備



子育て支援 / 保育支援



住宅手当 / 家族手当



就職祝金制度



忘年会・納涼会・社員旅行



育休・介護休暇・
看護休暇・産休



制服貸与



研修制度

Hospital performance

病院実績

実習受け入れ

- 研修医 ・ 福山市民病院・中国中央病院
- 看護師 ・ 福山医師会看護専門学校
- PSW ・ 福山平成大学・川崎医療福祉大学・県立広島大学
- 作業療法士 ・ 県立広島大学・福祉医療専門学校
- 心理 ・ 福山大学

実習受け入れ人数

	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
医師	7	7	5	7	5
看護師	39				14
作業療法士 (OT)	3				
精神保健福祉士 (PSW)	2				1
心理士	3				1

講演

- 2023.11.11 岡山市 中四国精神神経学会
パネルディスカッション 専門
- 2023.05.18 岡山市 レキサルティ発売 5 周年記念講演 専門
「岡山発・抗精神病薬の切替研究と、
DPA・LAIの可能性」
- 2023.03.16 福山市 地域包括主催
認知症対応力向上研修会 一般
「介護と医療のコミュニケーション」
- 2022.11.18 福山市 発達支援に関する連絡会議 専門
「精神科における発達障害の診療及び思春期に
おける精神科医療の現状について」
- 2022.01.09 広島市 アルコール健康障害
サポート医養成研修会 専門
「アルコール依存症の入院治療と退院支援（県東部）」
- 2019.12.12 仙台市 第 30 回日本臨床精神神経薬理学会
ポールヤンセン賞受賞講演 専門
「慢性統合失調症患者におけるアリピプラゾール
単剤治療への切替方法についての検討
（多施設コホート研究）」

学会発表

- 2023.11 第 63 回中四国精神神経学会（岡山）
- 2021.01 第 30 回日本臨床精神神経薬理学会（仙台）
- 2019.08 日本褥瘡学会学術集会（京都）
- 2019.06 第 9 回広精協学会看護研究発表会（広島）
- 2019.03 日本褥瘡学会中国四国地方会学術集会（広島）
- 2019.26 第 35 回日本静脈経腸栄養学会学術集会（東京）
- 2018.09 第 7 回支部研修会東部地区看護研究発表会（広島）
- 2018.06 第 43 回日精看学術集会（愛知県）
- 2018.02 精神福祉ボランティア養成講座講義
- 2018.02 第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術集会（神奈川）
- 2017.09 第 8 回東部地区看護研究発表会（広島）
- 2017.02 第 32 回日本静脈経腸栄養学会学術集会（岡山）
- 2016.11 第 23 回福山医学祭研究発表会（広島）
- 2016.11 第 23 回日精看学術集会（新潟）
- 2016.06 第 6 回広精協学会研究発表（広島）
- 2016.06 日本精神科看護学術集会（岩手）

外部講師派遣

福山市医師会看護専門学校第 2 看護学科講師 7 名 22 コマ講義



採用のお問い合わせ

紹介会社を通じての応募は、医師・薬剤師以外の職種については推奨しておりません。
応募をご希望の方は、直接お電話か下記メールアドレスよりご連絡をいただくか、
ハローワークを通じてのご応募をお願い致します。
ご不明な点などございましたら、当院までお問合せください。

TEL：084-951-2620

受付時間：平日 9 時～ 17 時

事務：上野まで (obayashikai@fukuyama-kokoro.com)